

自律こそ和

初代会長/故 平澤 善四郎 筆

国際ロータリー第2540地区

秋田中央ロータリークラブ会報

TEL (018) 831-3331 FAX (018) 831-3332

URL: <http://akitachuo.sakura.ne.jp>

E-mail: akitachuo@rio.odn.ne.jp



イマジン ロータリー

2022~2023
RIテーマ

イマジンロータリー

本年度クラブテーマ

「以和為貴」 和を以て貴しとなす

創立: 1991年7月13日

会長/湊 修

幹事/熊谷 健司

会報広報委員長/熊谷 健司

■例会日/毎週金曜日12時30分 ■例会場/ホテルメトロポリタン秋田 ■事務局/秋田市中通7丁目2番1号 ホテルメトロポリタン秋田内

第1442回〈今年度第32回〉例会 2023年6月2日(金)

【会長の時間】

会長 湊 修



こんにちは。

先日は大森山どうぶつ園のクリーンアップ例会に沢山のメンバー、ご家族にご参加いただきありがとうございました。

津ねやさんのうなぎを帰ってから美味しく頂きました。

本日はガバナー補佐の小野様、おいで頂きありがとうございました。

また、ゲストスピーカーの高畑様、大変興味深いお話ありがとうございました。

本日着ていらっしゃるベストも編んだものとの事でした。

編み物の世界もとても深いことを知りました。

編み物が人と人をつなげていること、編むことが心の安らぎを生むこと世界平和につながっている事がわかりました。

ロータリーも世界平和実現のため頑張っております。

ロータリーは、異文化交流を通じて相互理解の心を育て、紛争解決のスキルを備えた人材の育成を通じて平和な世界づくりを促進しています。

人道的組織として、平和はロータリーの使命の礎となるものです。ロータリーは、地域社会での平和構築のために人びとが協力すれば、その変化が世界的な影響を生むと信じています。

ロータリーの取り組みとして、

既にキャリアにおいて平和構築に携わっている人たちに、その分野の大学院に進むための奨学金を授与しています。これは、大学が提供する定評のある平和関連課程で教育を受けてもらうことを目的としており、1999年、「ロータリー平和センター」の設立が承認され、2002年にはロータリー平和フェロー第一期生たちの教育課程がスタートしました。

ロータリー平和センターは世界各地の大学に設置され、地域社会や世界を舞台に平和を推進するリーダーを養成しています。平和フェローたちはそこで紛争の原因について学び、人権や国際関係、国際保健衛生・開発といった分野における現実的な問題に対し、革新的な解決策を生み出す実用的なスキルを身につけています。

「ロータリー財団の父」と呼ばれるアーチ・クランフが1921年国際大会での演説で「ロータリーは大学ではないが、果たすべき教育的な役割がある。それは、世界中の人びとの関心を、友好的な協力という概念に向けさせることだ」と述べました。

今日のロータリーは世界中の地域社会で持続可能かつ測定可能な活動を通じて、平和を構築、維持できる環境を実現する事を目指しています。平和構築は現在も、人道支援団体としてのロータリーの使命の礎となっています。

本日の会長の時間は以上です。

ありがとうございました。

【本日のお客様】

中区（秋田分区）ガバナー補佐 小野 泰太郎 様（秋田北RC）

【出席報告】

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	メークアップ
6月2日	39名	24名	15名	61.54%	4名
5月28日	39名	32名	7名	82.05%	0名
5月19日	39名	27名	12名	69.23%	0名

【プログラム委員会の時間】

スピーチ：高畑 美幸 様

「コーヒー&ニット I V Y」オーナー

テーマ：「編み物は世界をすくう」



皆様、本日はこのような貴重な場にお呼びくださってありがとうございます。
只今ご紹介にあずかりました、高畑美幸と申します。

私は秋田市檜山の住宅街でコーヒー&ニット IVY というニットカフェをしています。

小学生のころから編み物が好きで編み物クラブに入り、結婚してから海外赴任で言葉も通じず孤独な時も編んだものをプレゼントしてお友達を作ったり、離婚で気持ちが落ち込んだ時もずっと編み物をして元気になり、今では編み物で身を立てていて、気づけばいつも編み物にすくわれてきました。

〈コンセプト〉

ニットカフェという言葉はあまり聞きなれないと思いますが、編み物をしながらコーヒーを飲んだりおしゃべを楽しむ空間を提供するカフェを営んでいます。

先生と生徒、というような枠に縛られた編み物教室ではなく、編みたいものをご相談いただいて、一緒に糸や針を選んで、完成させていくという、伴走者でありたいと思っています。

〈きっかけ〉

お店を始めたきっかけは、小さいころから毛糸や編み物が好きで、同居していた祖母にくっついて編み方を教えてもらっている時間が大好きで、その空間を作りたい、と思って2011年12月に起業しました。ニットカフェをしようと思っていた2011年3月11日、東日本大震災のあの日がやってきました。

当時はシングルマザーとして小学生の子供二人を抱えて不安な日々を過ごしました。

そして、津波や災害ですべてが流されてしまうのであれば、やりたいことがあるならやってみよう！と夢を目標に切り替えて起業しました。

〈震災ボランティア〉

震災直後は、いてもたってもいられず、自分に何ができるかを考え、チャリティフリーマーケットを行って日本赤十字社を通して被災地への義援金を送っていました。

その後お店をオープンさせてボランティアと起業を平行しているときに、秋田県避難者受け入れ支援室の方から秋田県に避難している方たちへコーヒーの淹れ方講座をしてほしい、と声をかけていただき、そこから編み物講座や子供たちへのねんど講座を行って、避難者の方たちと直接交流をすることができました。

避難者の方たちにお話を聞くと、家で手作りを楽しんでいる方が多かったので、みんなで相談して「秋田 de Handmade Market」という団体を作り秋田県内のクラフトマーケットで販売を続けていました。

この団体名は、会員の皆様が岩手・宮城・福島の方々に、みんなが抱えている思いはそれぞれですが、一緒に秋田で頑張っていこう、とみんなで作った名前です。みんなそれぞれ編み物、布小物、ビーズなど得意な作品を出し合い、無理のない範囲で頑張ってくれました。

コロナをきっかけに活動は解散となりましたが、それまでの10年間は避難者の方と寄り添い、話を聞いて、一緒に前に進んでいこうということを考えて、自分は何をしたらいいのか？秋田は何をしたらいいのか？をを考えて行動してきました。

〈マルティナさん・OPAL 毛糸との出会い〉

そしてそのボランティア活動と並行していたお店のほうは、オープン当初は手芸店で買ってきた毛糸で編んだ作品を販売したり、オーダーメイドを受ける、コーヒーを提供する、という形で、どうしてもボランティアに力が入ってしまっていて、お店はのんびり営業でした。

その後、お客様からこの糸で編んでほしいと依頼を受けた糸がまさに私にとっての運命の糸で、ドイツ製のOPAL オパール毛糸という糸でした。

編むだけでキレイな柄が出てくる魔法の毛糸なのですが、この糸をどうしてもうちで取り扱いさせてほしい！と調べて「梅村マルティナ」さんという方にたどり着き、直談判しに仙台へ駆けつけ承いただきました。

今では100玉以上の毛糸が店内を埋め尽くしています。

今なお私にとって運命の糸に変わりはありません。

このマルティナさんという方はドイツ人で日本で働いて結婚をして京都在住の方なのですが、東日本大震災の映像に心を悼めて、各地の避難所に毛糸と針を送り、当時は食べるものも住むところもない状況で迷惑がられるところもあったと聞きますが、気仙沼の避難所の方から、もっと送ってくださいと連絡があり、交流が生まれて実際に現地に出向き、ここに会社を建てよう！それが復興支援・雇用支援・女性支援になると決心して行動に移したというすごい人なのです！

被災地に毛糸と針を送ろうと思ったのは、東北を応援しようという思いの表れで、編むことで沈んだ気持ちやすこし軽くなり、手を動かすことで心がすくわれることを知っていたからです。

実際、この魔法の毛糸に私も多くの方たちもすくわれてきました。

〈絆タペストリー〉

2019年にこの毛糸で「あの日を忘れない！東北を応援しよう！この思いをみんなで編みつなげよう」と思い立ち、10センチ角のモチーフを全国の皆様に編んで秋田に送っていただいて、秋田で編みつなげるという「絆タペストリープロジェクト」を立ち上げ、その年は3000枚集まりました。

1000枚つなげたタペストリーを2枚と100枚のものを10枚作り、イベントなどで披露しています。一人一人の力は小さくても、みんなの力を合わせたらこんなに大きな力になるんだということを感じました。

震災から10年の節目の2021年にはオリジナルの絆モチーフのレシピを考案して再び全国の皆様に送っていただき1000枚つないでタペストリーにして、マルティナさんの全国で行われる毛糸の催事で飾っていただきました。仙台会場でマルティナさんと眺めた光景は感無量で今でも忘れることはできません。

モチーフと一緒に送られてきた手紙の中には、被災された方や、阪神淡路大震災を体験した方からも、この毛糸と出会えて本当にすくわれました、編んでいる時間が幸せです、の文章が絶えませんでした。

〈ニットセラピー〉

「ニットセラピー」という言葉もあり、脳の状態は瞑想しているときと非常に似ているといわれています。編み物に集中していることでセロトニンの分泌も活性化し、肉体的には心拍数や血圧が低下、ストレスホルモンが減少した状態になっています。これが編み物がストレスやリラックスに効く理由です。

さらに編み物をしているときには手を動かし数を数えます。この脳と手が同時に動くという動作が、脳を活性化、いわゆる「脳トレ」と同様の効果を発揮します。

〈編み物は世界をすくう〉

うつうつと悩んでいても、朝から晩まで仕事と家事に追われて自分の時間なんてないときも、子供やご主人と喧嘩した時も、天気が悪い日も、一段でも、1分でも、車の中でも！編むことで自分の時間が充実したものとなり、脳内がすっきりして、また頑張ろう！っておもえるのです。

私が「編み物は世界をすくう」とかかっている理由は、編み物を楽しんでいるのは主に女性で、多くが普通のおかあさんです。

編むことで悩みが晴れて明るくなり、完成した達成感と、褒められる喜びで自己肯定感が上がり、本人の世界観がすくわれるのです。

その方の周りの方もきっと幸せで、家でゆっくり編み物をして穏やかに過ごしている家庭は、きっとお父さんは安心してお仕事に精を出し、子供ものびのびと過ごしていると思います。

そういう家庭からは犯罪はなく、ひいては世界をすくっていることだなんて思っています。

そして、編み物用語なのですが、一目一目編むときに「目をすくう」とも言います。

ですので、皆様の奥さまやパートナーさんが趣味に没頭しているときは大いに共感して、興味を持って聞いてみてください。きっと穏やかな時間を過ごすことができますともいます。

今日はお話をさせていただき本当にありがとうございました。



【幹事報告】

通 信

*ガバナー事務所

特にございません。

*大館中央RC創立30周年記念式典参加お礼状

お知らせ

*次年度第1回クラブ協議会開催案内

○日時 6月16日(金) 11:30~4F:ルナ

6月のお祝い

●会員誕生祝● 26日 藤村 ゆき 会員

●夫人誕生祝● 2日 神田 徳行 御夫人 19日 佐々木 徹 御夫人 20日 渡部 信子 御主人
22日 石川 正美 御夫人

●結婚記念日● 1日 長門 孝一 御夫婦 6日 平澤 敦夫 御夫婦

【大館中央RC創立30周年式典参加報告】



ニコニコNEWS

中区ガバナー補佐、小野泰太郎様よりニコニコ頂戴しました。

木場 大 会 員

高畑様 本日はお越し頂き 本当にありがとうございました。家内がまたお世話になりますので いっぱい毛糸を売っちゃって下さい。よろしく願い致します。ニコニコします。(1口)

田宮 一 会 員

今年も大森山クリーンUPに「うなぎ」使って頂きました。「うなぎ」、「炭」、「包装資材」、「血圧」、「血糖値」全て上がっており、今後、穴子やどじょうにならない事を祈ってニコニコします。

因みに今年「土用の丑の日」は7/30(日)です。売り上げがどうなるか分かりませんが、7/31(月)休業する事だけは今から決まっています。(2口)

辻 匡人 会 員

次期の為の初理事会でドキドキしました。何せ何もかも初めてなので皆様には大変お世話になる事と思います。何とぞ宜しくご指導の程おねがい申し上げます。(2口)

梅雨の時期に入り、庭の水かけが楽になります。又、竹の子取りで熊に出会うことなく、年間消費分缶詰50缶を作る事が出来てニコニコです。(1口)

6月2日 例会メニュー

グリーンピースのスープ 魚介のコロッケ トマトソース、
仔羊背肉のロースト 香草風味ソース・ポルドレーズ、
白いヌガーグラッセ